

液体急速凍結機 リ・ジョイスフリーザー

製品紹介



資料の内容

- 液体急速凍結機とは
- ラインナップ
- ランニングコストについて
- RF-1の使用方法

液体急速凍結機とは



液体急速凍結とは

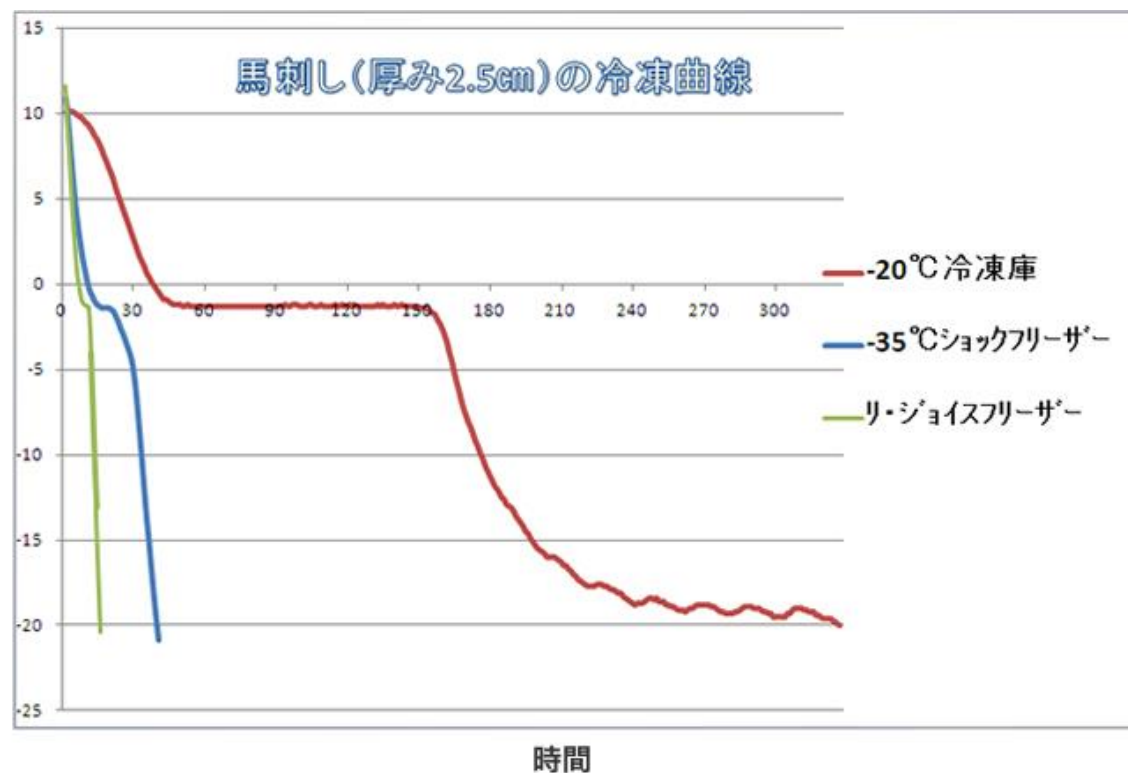
凍結機の多くは、マイナスの温度まで冷却された空気を、食品に当てて凍結を行います。
液体急速凍結機は、マイナス35℃に冷却されたアルコールを攪拌している水槽内に食品を浸漬して急速に凍結を行います。



動画サイトへ



凍結スピード



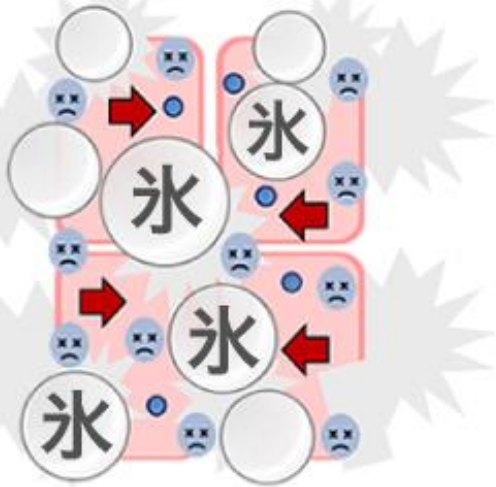
凍結所要時間

製品厚み	牛肉	魚	豚・鶏肉
2cm	約10分	約10分	約8分
5cm	約35分	約30分	約25分
8cm	約50分	約45分	約40分
10cm	約70分	約60分	約60分

急速凍結すると

液体急速凍結機「リ・ジョイスフリーザー」は、食品中の水分が凍結しやすい温度、 $-1^{\circ}\text{C} \sim -5^{\circ}\text{C}$ （最大氷結晶生成帯）間を時間をかけず急速に通過するため、細胞内に生成される氷結晶の大きさを抑えられ、細胞破壊を防ぎ、ドリップが少なく、色調・食感・風味の保持に繋がります。

通常の凍結



凍結すると氷結晶が肥大化するため
細胞が破壊され、鮮度維持が難しい



液体急速凍結



短時間で水分を凍結させるため
細胞破壊がおきにくく、冷凍前の
品質に近い状態で保存可能

ただし

液体急速凍結機「リ・ジョイスフリーザー」で食品を冷凍するには、パックされた(真空包装または脱気包装)商品をご使用ください。



トレーを使用して凍結していただく事も可能ですが、凍結時間が長くなりますので、トレー無しをお勧めしています。

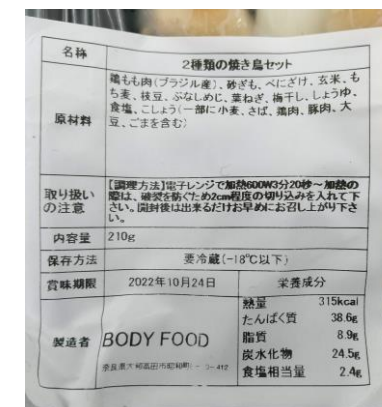
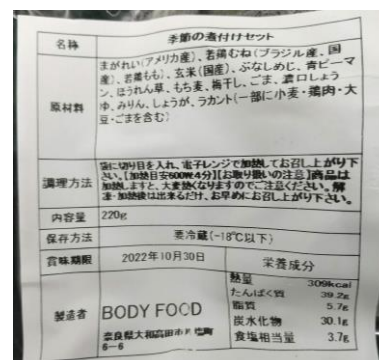
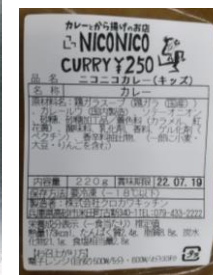
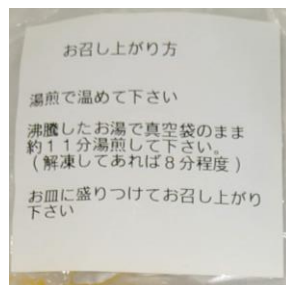


解凍方法は

商品に合わせて、

温めないものは **冷蔵庫、流水。**

温めて食べるものは、**湯煎**や**電子レンジ**で解凍していただきます



小型液体急速凍結機 ラインナップ

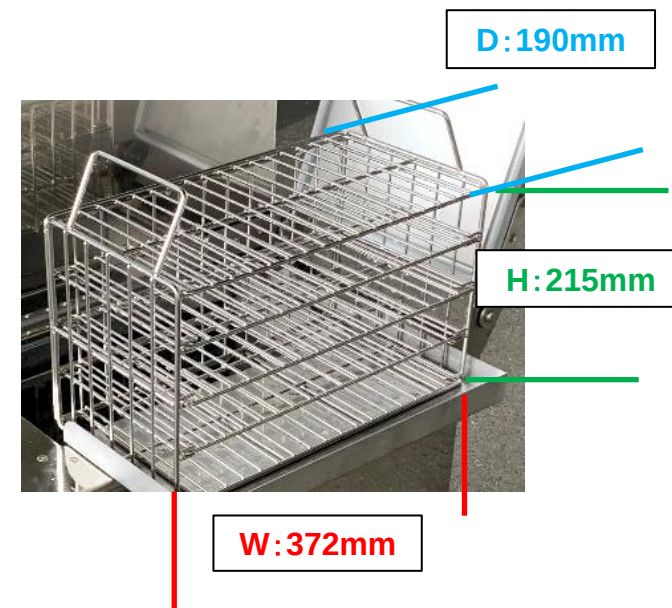
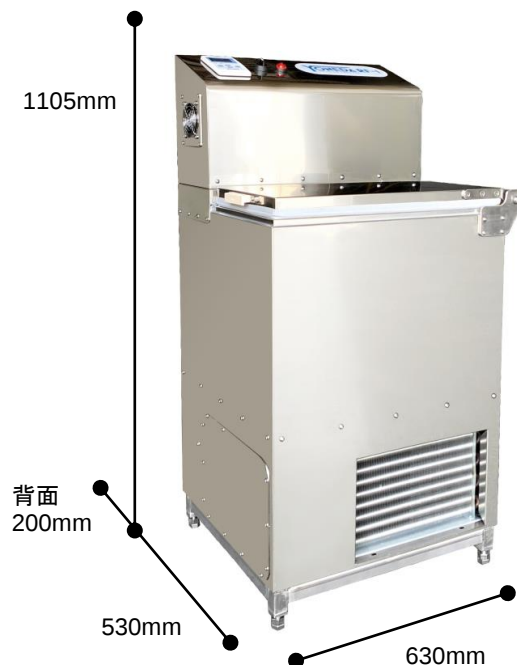


小型液体急速凍結機 比較表

型番	RF-1	RF-2	RF-10L
外観			
凍結目安	1.5kg	3.0kg	10kg
アルコール量	35L	70L	170L
設定温度	-35℃ 下限	-35℃ 下限	-35℃ 下限
冷凍機出力 (W)	400	600	2200
攪拌モーター (W)	90	200	200×2台
総電気容量 (W)	単相100V 600	単相100V 900	3相200V 2900W
外形寸法 W×D×H (mm)	630×530×1105	800×600×1160	1,300×850×1765
凍結機有効スペース (mm)	380×200×240	552×215×303	867×353×P45×6段
本体製品重量 (kg)	90	110	340
冷凍機	一体型	一体型	一体型

小型液体急速凍結機 比較表

型番	RF-1
凍結目安	1.5kg
アルコール量	35L
設定温度	-35℃ 下限
冷凍機出力 (W)	400
攪拌モーター (W)	90
総電気容量 (W)	単相100V 600
外形寸法 W×D×H (mm)	630×530×1105
凍結機有効スペース (mm)	380×200×240
本体製品重量 (kg)	90
冷凍機	一体型
キャスター	含む
棚付きカゴ	含む
アルコール切り台	含む



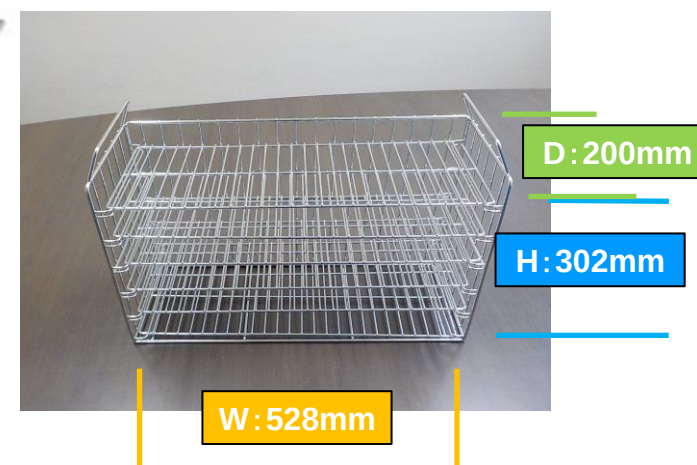
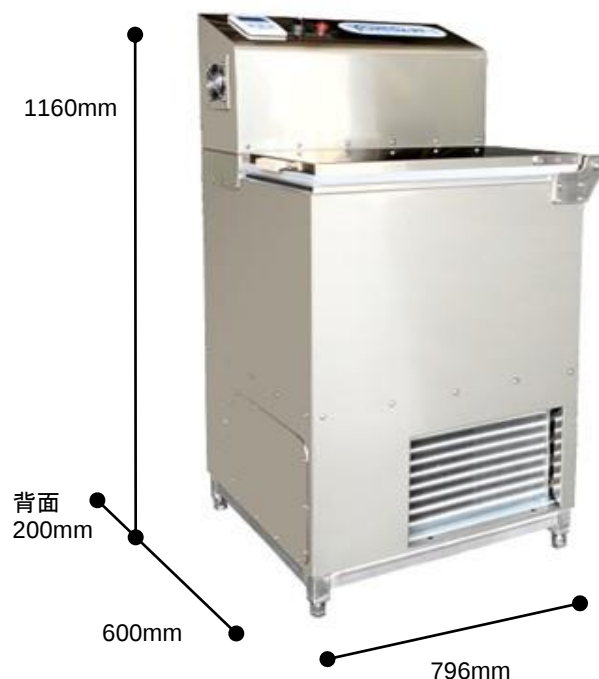
詳しくはこちらへ



▶ 詳しくは**コチラ**から

小型液体急速凍結機 比較表

型番	RF-2
凍結目安	3.0kg
アルコール量	70L
設定温度	-35℃ 下限
冷凍機出力 (W)	600
攪拌モーター (W)	200
総電気容量 (W)	単相100V 900
外形寸法 W×D×H (mm)	800×600×1160
凍結機有効スペース (mm)	552×215×303
本体製品重量 (kg)	110
冷凍機	一体型
キャスター	含む
棚付きカゴ	含む
アルコール切り台	含む



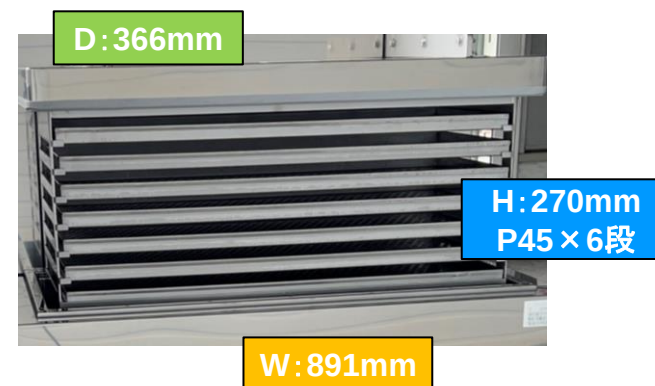
詳しくはこちらへ



▶ 詳しくは**コチラ**から

小型液体急速凍結機 比較表

型番	RF-10L
凍結目安	10kg
アルコール量	170L
設定温度	-35℃ 下限
冷凍機出力 (W)	2200
攪拌モーター (W)	200×2台
総電気容量 (W)	3相200V 2900W
外形寸法 W×D×H (mm)	1,300×850×1765
凍結機有効スペース (mm)	867×353×P45×6段
本体製品重量 (kg)	340
冷凍機	一体型
キャスター	含む
棚付きカゴ	含む



詳しくはこちらへ



▶ 詳しくは **コチラ** から

液体急速凍結機の ランニングコストについて



液体急速凍結機のご使用状況にもよりますが。

1時間当たりの電気料金

【ご契約の1kWhあたりの電気代】×【液体急速凍結機の消費電力】

RF-1の場合

ご契約お電気代 27円とすると。 $27円 \times 0.6kW \div 16円/h$

1日中連続でご使用すると、 $16円/h \times 8時間 \div 128円/日$ 目安の電気代です。

RF-2の場合

ご契約お電気代 27円とすると。 $27円 \times 0.9kW \div 24円/h$

1日中連続でご使用すると、 $24円/h \times 8時間 \div 176円/日$ 目安の電気代です。

RF-10Lの場合

ご契約お電気代 20円とすると。 $20円 \times 2.9kW \div 58円/h$

1日中連続でご使用すると、 $58円/h \times 8時間 \div 464円/日$ 目安の電気代です。

※1日 8時間作業とします。

液体急速凍結機のご使用状況にもよりますが。

アルコールの使用量

パックした商品を浸漬して凍結しますので、アルコールが汚れることは、あまりありません。

商品表面に付着して持ち出しされるアルコールを追加補充して、ご使用していただいております。



参考までに

RF-1 6か月に1箱

RF-2 3か月に1箱

RF-10L 1か月に1箱

標準のアルコールは食品添加用 エタノール製剤になります。



RF-1の使用方法



液体急速凍結機 『RF-1』



□ 蓋を開けた所



□ 専用カゴを取り出した所

操作部 拡大





米田工機株式会社

【本社】

〒651-2228 神戸市西区見津が丘1丁目3-1

TEL.078-994-2900 FAX.078-994-2903

<http://www.yoneda-kohki-group.co.jp>